

申 入 書

兵庫県議会公明党・県民会議議員団

兵庫県議会民主党・県民連合議員団

維新の党兵庫県議会議員団

日本共産党兵庫県議会議員団

兵庫県議会正副議長選出に関する申し入れ

昨年度からの政務活動費の不適正支出をめぐる一連の問題で条例改正を実施し県民の信頼回復に取り組んでいた矢先に、先般の道路交通法違反による議員の逮捕、辞職という不祥事が発生しました。また、昨年が無免許運転等による議員辞職勧告決議など、本県議会全体として県民の信頼回復は未だ途上という状況であります。

こうした状況の中、新議会の発足にあたっては、さらなる政務活動費の透明性確保や、県民に開かれた議会改革の取組を引き続き進めていく必要があることは言うまでもありません。

兵庫県議会基本条例では、「議会は、二元代表制の下、県民を代表し、県の意思決定を担う議事機関として多様な県民の意思の調整を図り県政に反映させる」ものとされています。しかしながら、議会運営の根幹とも言うべき正副議長については、ほぼ半世紀にわたり自由民主党議員団が独占を続けており、従来からその見直しを求めてきたところですが、今こそ、議会改革の具体的な取組の一つとして、正副議長選出のあり方を考えるべき時期であります。

より幅広い県民の皆様からの負託に応えるため、また、議会運営の公正・公平を確保するためにも、次の点について強く要望します。

記

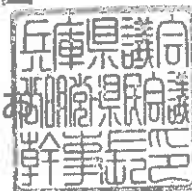
- 1 より適切に議会の監視機能を発揮するため、副議長は第1会派以外の会派からの選出を実現すること。

平成27年6月10日

兵庫県議会自由民主党議員団
幹事長 長岡 壮壽様

兵庫県議会公明党・県民会議議員団

幹事長 岸本 かずな



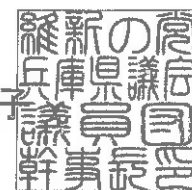
兵庫県議会民主党・県民連合議員団

幹事長 上野 英一



維新の党兵庫県議会議員団

幹事長 徳安 淳



日本共産党兵庫県会議員団

団長 ねりき 恵

